

(小学校1～3年生用)

ひとり いちだい

1人1台たんまつを

つか
使うときのきまり

クロームブックは、いろいろなことをしらべたり、
みんなの かんがえを つたえたりするための

「たいせつな ぶんぼうぐ」です。

みんなが たのしく べんきょうできるように、

ひとり いち
一人に 一だいずつ かしています。

ながく、だいじに つかい続けるために、つぎの やくそくを まもりましょう

令和8年9月改訂





だいじにつかう プロになろう

- 「かりているもの」だよ

べんきょうのために かしているものです。
あなただけのものではありません。
いつも だいじにつかいましょう。

- ^て手やつくえを きれいにしてから つかおう

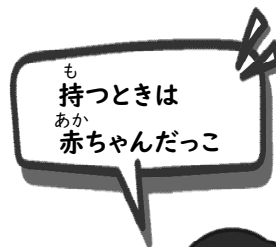
^て手をきれいに あらい、
^{うえ}つくえの 上を かたづけてから つかいます。
^た食べものや ^の飲みものを ^{ちか}近くにおきません。

- 「ゆっくり・ていねい」に

がめんを たいたり、ふりまわしたりしません。
うえにものをおきません。ペンも だいじな ^{どうぐ}道具です。
やさしく つかいましょう。

- 「おとさない!」をやくそくしよう

^{がっこう}学校の中では ^{なか}こぶときは、^てりょう手で しっかり かかえるか、ケースに いれます。



^{けんこう}からだの ^{じかん}健康と 時間を まもろう

- よい しせいで使う

つくえや テーブルの上においてつかいましょう。
^めがめんと ^{てくび}目は30センチ(ひじから 手首くらい)
よりも はなします。

- ^め目を やすめながら ^{つか}使おう

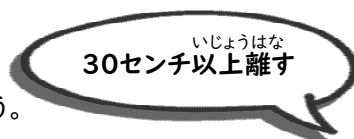
20分 ^{ふん}つかったら、と ^みおくを見て ^め目を やすませましょう。

- ^{つか}かってに 使いません

^{せんせい}先生の ^{しじ}指示があるときだけ ^めがめんを ひらきます。
つかわないときは ^めがめんを とじるか、
^{せんせい}先生の方 ^{ほう}に向けて、^むじゅぎょうを ききましょう。

- ^{まえ}ねる前は ^{やす}おやすみ

^{いえ}家で ^{あたま}つかうときは ^{やす}頭を 休ませるために、^{じかんまえ}ねる 1時間前には おわりにしましょう。



3 自分と 友だちの「あんしん」を まもろう

- パスワードは「おうちのかぎ」

パスワードをおしえるのは、家の^{いえ}かぎをわたすのとおなじです。
友だちにも^{とも}ぜったいにおしえません。

- アカウントはべんきょうのためだけのもの

せんせいからもらう「なまえ」や「あいことば」は、家の^{いえ}パソコンなどではつかいません。

- しゃしんや どうかの おやくそく

カメラをつかうときは、かならず^{あいて}相手に「とってもいい?」ときいて、
いいよと言われてから^いとりましょう。

- じぶんの ことを かかない・のせない

なまえや^{いえ}家の^{かお}ばしょ、顔などは、インターネットにのせると^けぜったいに消せません。
せんせい^{せんせい}先生に^{にゆうりよく}きかないで^{ことば}入力してはいけません。

- やさしい言葉で つたえよう

がめんの^{ひと}むこうには^{ひと}人がいます。
友だちが^{とも}いやがることや^かかなしくなることは^かぜったいに書けません。

4 もってかえるときの おやくそく

- ランドセルから ださない

とうげこうではケースにいれてから
ランドセルに^ていれます。手でもってかえったり、
かえるとちゅうで^てだしたりしてはいけません。

- 家の人と お話しよう

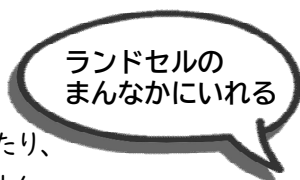
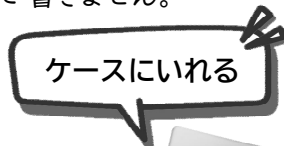
「どこで」「いつまで」つかうか、
家の人と^{いえ}きめて^{ひと}つかいましょう。
できるだけ^{いえ}家の人^{ひと}が見えるところで^みつかいます。

- おく ばしょを きめよう

ゆかに^{うえ}おくと、ふんで^{うえ}こわれてしまいます。
かならずつくえの上など、きめられた^{うえ}ばしょにおきましょう。

- 家の外にもってでるとき

家の外で^{いえ}つかうときは、家の人^{ひと}に^{うえ}きいてから、
学校に^{がっこう}いるときとおなじように^{うえ}たいせつにつかいましょう。





5 あんぜんに つかうために (だいじな おやくそく)

- わからないところはさわらない

がめんには たくさんの ボタンが でてきます。

さわってはいけないものもあるので わからないところは さわらないようにしましょう。

- 「おかしいな？」と ^{おも}思ったら ^{おも}すぐ ^でほうこく

こわれたかな？と ^{おも}思ったり、へんな がめんが ^で出たりしたときは、

すぐに ^{せんせい いえ ひと はな}先生や 家の人に 話してください。

- やくそくを まもろう

この「きまり」が まもれないときは、

クロームブックを つかえなくなることが あります。



6 ^{えーあい}せいせいAIの やくそく

- ^{せんせい}先生に きいてから つかう

^{せんせい}先生が「つかっていいよ」と ^い言ったときだけ、きめられたものを つかいます。

- じぶんで かんがえる

^{えーあい い}AIの 言うことを そのまま ^か書きません。AIに ヒントを もらって、じぶんで しっかり かんがえましょう。

- ^{にゆうりよく}なまえを ^{とも}入力しない

じぶんや お友だちの なまえ、おうちの ばしよなどは、^{にゆうりよく}ぜったいに 入力しません。

- ^{ひと はな}おうちの人と お話する

おうちで つかうときは、おうちの人と お話して、

いっしょに つかいましょう。





みんなに して いて ほしい こと

- みんなの じょうほうの まもりかた

べんきょうで つかうために、みんなの なまえが ^{はい}入っていたり、
じぶんで いれたりしますが、ほかで つかわれる ことはありません。

- あぶない つかい方 ^{かた}を しない ように しよう

みんなが こわい 思い ^{おも}を しない ように、^み見る こと が できる ページ と できない ページ
を わけたり、つかい方 ^{かた}の 記録 ^{きろく}を とったり しています。

「だれも ^み見て いない から いいや」と、べんきょうに ^{かた}かんけい の ない つかい方 ^{かた}を し
て は いけません。つかい方 ^{かた}の 記録 ^{きろく}は みんなを まもる ため だけ に つかいます。
ほかの 人 に ^み見 せたり は しない ので ^{あんしん}安心 して ください。

